



竜巻発生!! 屋根が飛び、倉庫が全壊

11月9日正午ごろ、青苗地区で「竜巻」が発生し、住家10棟をはじめとする大きな被害がありました。幸いにも人的な被害はありませんでしたが、北海道南西沖地震による津波災害や台風災害に続き、またしても奥尻島は大きな災害に遭遇しました。

【写真は、竜巻によりはがれ落ちた住家の屋根(上)と、全壊した倉庫(下)の被災写真。詳しくは2～8ページに掲載】



竜巻発生 甚大な被害

自然の猛威、青苗地区をまた襲う

平成18年11月9日正午ごろ、青苗市街地で「竜巻」が発生し、人的な被害は幸いにもなかったものの、一部の住家や倉庫などで甚大な被害を受けました。

奥尻町では、過去にも竜巻の発生や目撃情報がいくつかあり、竜巻によると思われる被害も数件あったようですが、今回のように突風や暴風ではなく、はっきりと「竜巻による被害」として断定されたのは初めての事です。

13年前の「平成5年・北海道南西沖地震災害」、2年前の「平成16年・台風18号災害」以来の打撃となりましたので、その被害状況の概要についてご紹介します。



▲「竜巻」を撮影した写真（青苗中学校撮影・提供）
上空の黒い雲から縦に伸びる黒い線が竜巻

猛烈な突風、住家等被害

11月9日正午ごろ、青苗市街地で竜巻と思われる猛烈な突風が発生し、住家10棟をはじめ、非住家3棟、衛生施設1箇所、商工3件、その他2件の被害を受け、被害総額は約2千645万円にのびりました。被災地域は、青苗地区の緑ヶ丘団地から青苗市街地下町と青苗漁港内までにかけての長さ約600メートル、幅約100メー



▲倉庫が全壊し、隣にあった自動車をも押しつぶす

トルの細長い範囲で、竜巻と思われる突風は南西方向から北東方向に進んだものとみられています。函館海洋気象台では、翌10日に奥尻町での現地調査をふまえ、15日に「奥尻町の突風被害は竜巻による可能性が高い」と判断されました。北海道内では、寒冷前線や低気圧の通過によって天候は



▶竜巻によってプレハブも横転した

7日から大荒れの状況が続いていましたが、オホーツク海側の網走管内佐呂間町では、国内での観測史上最大級の規模と推定される竜巻が7日午後1時20分ごろに発生し、死者9名、負傷者26名、住宅など100棟を越える被害の大惨事となりました。また、佐呂間町と同じ7日には、日高管内日高町で午前11時30分ごろに、宗谷管内豊富町で午後1時10分ごろに、それぞれ竜巻とみられる現象が確認されていました。

積乱雲と5つの注意報が

突風や竜巻の発生に共通するのは寒冷前線の存在です。

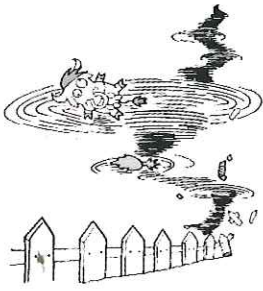
寒冷前線は、冷たい空気と暖かい空気がぶつかりあって

でき、冷気が暖気を押し上げ、

激しい上昇気流ができて積乱雲をつくり、竜巻はこの積乱雲の中で発生するものです。

寒暖の差が大きいほど積乱雲は発達しますが、この2週間、北海道内では平年に比べて地上の温度、海水温ともに2度程度高かったといわれています。

佐呂間町などで竜巻が発生した7日には、北海道上空に零下36度の寒気があり、奥尻町で竜巻が発生した9日にはアムール川上流に零下40度もの冷たい大気が近づくとともに、サハリン付近の低気圧が



ら日本海に延びる寒冷前線が奥尻島に接近し、前線を挟んで気温差を大きくし積乱雲を発達させていました。

気象庁の気象レーダーによると、9日には上空10〜12キロメートルにまで達する激しい積乱雲が発生し、雷を伴いながら1時間に80ミリリットル

以上の猛烈な雨が降ったと推定されており、9日午前中に奥尻島を含む渡島・檜山管内全域に大雨・洪水・強風・波浪・雷の5つの注意報が出されています。

竜巻が発生するには激しい上昇気流とともに、水平方向の強い風が吹いて渦を起さなければならぬものですが、札幌管区気象台によると、この時間帯の青苗地区の気象条

被害総額は約2千645万円

11月27日現在でまとめた

「竜巻による奥尻町の最終被害状況及び被害額一覧」では、被害総額は約2千645万円にのぼっています。

その内訳をみると、住家被害が10棟で被害額は約195万円、非住家被害3棟約1千150万円、衛生被害1箇所約60万円、商工被害3件約1千200万円、その他3件被害約40万円となっています。

奥尻町にとっては、この竜巻災害は過去の災害と比較し

ル以上の猛烈な雨が降ったと推定されており、9日午前中に奥尻島を含む渡島・檜山管内全域に大雨・洪水・強風・波浪・雷の5つの注意報が出されています。

竜巻が発生するには激しい上昇気流とともに、水平方向の強い風が吹いて渦を起さなければならぬものですが、札幌管区気象台によると、この時間帯の青苗地区の気象条

て被害額はそれほど膨大ではないものの、13年前の「北海道南西沖地震」、2年前の「台風18号」などの復旧・復興対策により厳しい財政難が続く中、町としてはさらに懸念される影響を受けるとともに、とくに再三にわたる被災地となった青苗地区の被災者にとっても大きな痛手となりました。

奥尻町の最終的な被害状況及び被害額の一覧は次のとおりです。

平成18年11月9日発生の竜巻による奥尻町の最終被害状況及び被害額一覧

項目	件数等	被害金額(万円)	項目	件数等	被害金額(万円)	
						水道
住家被害	全壊	棟	衛生被害	水	箇所	600
				病	箇所	
	半壊	棟	世帯	病	個人	1
				清	施設	
	一部破損	棟	世帯	掃	一般廃棄物	1
				掃	処理	
	床上浸水	棟	世帯	掃	し尿処理	1
				掃	処理	
	床下浸水	棟	世帯	火	葬場	3
				火	葬場	
計	棟	世帯	計	箇所	12,000	
			計	箇所		
非住家被害	全壊	棟	商	工業(機材等)	2	
			商	工業(機材等)		
半壊	棟	世帯	工	工業(機材等)	1	
			工	工業(機材等)		
計	棟	世帯	そ	その他	2	
			そ	その他		
計			被害総額			
[被害として認定されないその他の被災状況] (災害対策基本法施行規則第2条2項別表1及び北海道地域防災計画災害情報等報告取扱要領別表4に拠らないもの) ・自動車 5台 ・ゴミステーション 2箇所 ・事務所一部損壊 2件 ・看板 1件 ・店舗一部損壊 2件 ・冷凍機 1件 ・車庫一部損壊 2件 ・防風ネット 1件 ・倉庫一部損壊 2件 ・外柵 1件						

件は南南西の風14メートル、午前11時から正午にかけては降水量12ミリリットルとやや強い雨が降っていたよう、青苗地区に近い奥尻空港の観測点では9日午前11時59分に最大瞬間風速28・6メートルを記録していました。また、函館海洋気象台によると、活発な積乱雲の通過で大気の不安定が続き、やや強い雨が降ることから、この日は竜巻が発生してもおかしくない気象状況にあったと推測されています。

函館海洋気象台が現地調査

F1の「竜巻」と断定

奥尻島では4回目の発生

この奥尻町の突風による災害発生を受け、函館海洋気象台では9日、「まだ断定はできないが、竜巻かダウンバーストの可能性がある」としていました。

言や聞き取り調査などを行いました。この現地調査の結果や突風発生時の気象データなどを基に分析した結果、同気象台で

15日に次のとおり「奥尻町の突風被害は竜巻による可能性が高い」と判断し、発表されました。また、この竜巻の強度は、約10秒間の平均風速が33〜49メートルの藤田スケール（竜巻の強弱を示すF0からF5までの国際基準）のF1と推定されています。同気象台が発表した調査分析の結果と藤田スケールは次のとおりです。

佐呂間町の竜巻発生時と同じように、当日の気象から考えると、竜巻やダウンバーストなどの突風が発生しやすい気象条件は備わっていたといえます。同気象台では、早速翌10日に気象官3名を奥尻町に派遣し、第一管区海上保安本部と連携しながらヘリコプターによる上空からの被害調査、奥尻町役場での被害状況の聞き取り調査、青苗地区へ出向いての建物の被害状況や飛散物の飛散方向などの確認をする現地調査、住民からの目撃証

平成18年11月9日に奥尻町で発生した突風について

平成18年11月15日
函館海洋気象台

11月9日に奥尻町で発生した突風について、10日に実施した現地調査で得られた目撃証言を整理し、発生時刻や移動に関する分析を行いました。その結果、この災害をもたらした突風は、竜巻であると判断されます。また、その強度は藤田スケールのF1であったと推定されます。

突風の原因

11月9日、寒冷前線が檜山奥尻島付近を通過した。寒冷前線前面では大気の状態が不安定となって、活発な積乱雲が発生し、12時5分頃に奥尻島青苗地区で短い時間に激しい雨と突風が発生し被害をもたらした。

この突風について、次のように判断される。

- 1 聞き取り調査による目撃情報および被害の状況が竜巻の特徴を示していたことから、竜巻と判断される。
- 2 竜巻は1個で、青苗地区から北東方向に進んだと見られる。
- 3 竜巻の強度は、藤田スケールのF1（約10秒間の平均風速が33m/s〜49m/s）であったと推定される。

11月10日に実施した現地調査の分析

被害状況と住民への聞き取りの結果及び気象状況から、突風について次のように判断される。

- 1 突風の発生時間は12時5分頃である。
根拠：複数の目撃者が確認した時刻による。
- 2 突風をもたらしたものは竜巻と判断される。
根拠：
(1) 突風が発生した地域の上空に強いレーダーエコーが存在した。
(2) 被害地域は青苗地区の幅約100m、長さ約600mで南西から北東に伸びる細長い地域に集中していた。またこの地域の900m北東の地域でも被害が発生しているが、目撃証言から一連の突風によるものと判断される。（別図1参照）
(3) 倒壊の方向、飛散物の飛散方向に発散（ある点から広がる傾向）を示すものがない。
(4) トタン屋根が約200m離れた地点まで飛ばされている。物が空中に巻き上げられて、離れたところまで飛ぶのは竜巻の特徴である。
(5) 渦巻状、漏斗状の雲を認めたという目撃、さらに海水を吸い上げる様子や、竜巻に吸い上げられ空中を舞う屋根材らしきものの目撃が5件ある。（別図1参照）
(6) コーという飛行機のような音を聞いたという証言が5件ある。（別図1参照）
- 3 竜巻は1個で、青苗地区から北東に進んだと見られる。
根拠：
(1) 漏斗雲を複数目撃したとの証言はない。
(2) 被害地域の北側の地点からは、南から東方向に進む漏斗雲の動きが目撃されている。（別図1参照）
(3) 青苗地区の細長い被害地域の延長線上に富里地区の被害地があり、ここでは青苗方向から向かってくる竜巻が目撃されている。（別図1参照）
- 4 竜巻の強度は、藤田スケールのF1（約10秒間の平均風速が33m/s〜49m/s）と推定される。
根拠：人の住む家屋で屋根が飛ばされる・ガラスが割れるなどの被害が確認できた。

藤田スケール：竜巻やダウンバーストの風速を被害状況から推測するため、シカゴ大学の藤田哲也氏が1971年に提案した基準

階級	風速	被害状況
F0	17〜32m/s (約15秒間の平均風速)	煙突やテレビのアンテナが壊れる。小枝が折れ、また根の浅い木が傾くことがある。非住家がこわれるかもしれない。
F1	33〜49m/s (約10秒間の平均風速)	屋根瓦が飛び、ガラス窓は割れる。また、ビニールハウスの被害甚大。根の弱い木は倒れ、強い木の幹が折れたりする。走っている自動車が横風を受けると、道から吹き落とされる。
F2	50〜60m/s (約7秒間の平均風速)	住家の屋根がはぎとられ、弱い非住家は倒壊する。大木が倒れたり、また、ねじ切られる。自動車が道から吹き飛ばされ、汽車が脱線することもある。
F3	70〜92m/s (約5秒間の平均風速)	壁が押し倒され住家が倒壊する。非住家はバラバラになって飛散し、鉄骨作りでもつぶれる。汽車は転覆し、自動車が持ち上げられて飛ばされる。森林の大木でも、大半折れるか倒れるかし、また引き抜かれることもある。
F4	93〜116m/s (約4秒間の平均風速)	住家がバラバラになってあたりに飛散し、弱い非住家は跡形なく吹き飛ばされてしまう。鉄骨作りでもベジャンコ。列車が吹き飛ばされ、自動車は何十メートルも空中飛行する。1トン以上もある物体が降ってきて、危険この上ない。
F5	117〜142m/s (約3秒間の平均風速)	住家は跡形もなく吹き飛ばされるし、立木の皮がはぎ取られてしまったりする。自動車、列車などが持ち上げられて飛行し、とんでもないところまで飛ばされる。数トンもある物体がどこからともなく降ってくる。



なお、同気象台によると、渡島・檜山管内では過去31年間で7件の竜巻の発生を確認し、うち奥尻島では、昭和49年10月3日、50年9月8日、55年12月4日の計3回竜巻の発生が記録されています。

奥尻島及び周辺海域では、地理的な条件から昔から竜巻が発生しやすい地域といわれ、毎年のように住民の目撃情報があるようですが、その多くは竜巻ではなくダウンバーストやつむじ風などの類似した風のことであり、同気象台が断定した奥尻島での正式な竜巻は、過去3回に加え今回が4回目の発生となっています。

【竜巻と類似した風の種類】

■**竜巻（トルネード）** 大気の下層に起こり、上昇気流を伴う高速の渦巻きのこと。積乱雲などの雲底から垂れ下がり、直径10〜数100メートルのろうと状や柱状。中心付近は風速

日射や火災によって熱せられ上昇気流に伴って発生する。

■**塵旋風（つむじ風の一種）** 時折、学校のグラウンドや土がむき出しの荒地などに起こる小規模な渦巻状の風のこと。大抵は土ぼこりを上げる程度で被害が起こることはあまりない。まれに大規模なものが起こってテントや椅子などを巻き上げて飛ばすほどの被害のため、竜巻と誤認される。

50名程度が死亡している。日本、オーストラリア、ヨーロッパ、インドなど温帯地方を中心に発生数が多い。

■**スコール** 熱帯地方でみられる突然襲ってくる強風のこと。多くは大雨を伴う。日本では熱帯地方のわか雨を称しているが本来は強風のこと。

■**ダウンバースト（下降噴流）** 積乱雲は通常強い上昇気流によって形成されるが、ある程度時間が経つと逆に下降気流が観測され、このうち地上に災害を起こすほど極端に強いものをいう。局地的、短時間に上空から吹く。とくに航空機にとっては墜落に直結するため最も注目すべき気象現象。海で発生した場合「白い嵐」と呼ばれる。

■**春一番** 立春から春分の間、初めて吹く南寄りの強風のこと。日本海に進む低気圧に向かって南側の高気圧の風が吹き込むことで発生。翌日は西高東低の冬型の気圧配置となり、寒さが戻ることが多い。

■**つむじ風（旋風）** 激しく渦巻状に吹く風で、竜巻よりも規模が小さく下から巻き上がる。通常、直径50メートル以内で寿命は数分程度。地上が

■**木枯らし** 10月中旬から11月末にかけて西高東低の冬型の気圧配置になったとき、北よりの風速8メートル以上の風が吹くと、その風を木枯らしと認定する。

竜巻、突風の発生を分析

7日の佐呂間町の国内観測史上最大級の規模を筆頭に、日高町、豊富町、そして9日の奥尻町と相次いだ道内の竜巻や突風について、札幌管区

気象台では、北海道周辺で11月上旬から気圧配置の異変が続いていたことから、本道上空で不安定な大気の状態をつくり出し、竜巻や突風を引き起こしたと分析しています。

中国上空にあった南北に延びる気圧の谷で北海道東側の等圧線の間隔が狭まり、北海道に向けて南から湿った暖かい空気が急激に流れ込むという例年にならぬ現象が起っていました。

竜巻災害

この気圧配置の異変によって、高高度では寒・暖の空気が衝突し、一方、地表近くでも寒冷前線の通過によって温度が異なる二つの気団がぶつかり合っていました。

これらが垂直、水平方向で複雑に対流し、竜巻を起こす極めて不安定な大気の状態を

つくり出していた可能性が高いと考えられています。

また、11月上旬から続く気圧配置の異変で、大陸側の高気圧から太平洋側の低気圧に冷たい風が吹く西高東低の冬型の気圧配置になりにくくなり、道内各地での初雪が遅れる要因にもなっていると分析しています。

さらには、道内で昭和46年以降に観測された竜巻による被害記録は31件あり、このう

ち80パーセントにあたる25件は9月から11月の秋に集中しています。

同気象台では「北海道は秋に地表がまだ暖かいうちに上空から冷たい空気が入ってくる。比重の軽い暖気の上に冷気がおぼさってくるため、年間で最も大気の状態が不安定になりやすい」としています。

竜巻の発生過程はまだ明確には解明されていませんが、道内では積乱雲が発生しやすい状態が続いており、今後もしも竜巻や突風が発生する危険性が懸念されています。

目撃情報・町民の証言から

竜巻を見たという目撃情報

が多くあることから、また、被害を受けた方や被害を目撃した方の証言が新聞・テレビ等の報道であることから、さらには今回の災害で取材した中から、竜巻とその被害等について町民の証言をまとめました。

この生々しい証言から、竜

巻災害の恐ろしさ、自然の猛威を感じ取れます。

竜巻を目撃した方の証言

●強い雨が降っていたが急に強くなりあたりが暗くなった。窓の外では直径2、3センチの石が宙に浮いていた。外に出ると縦に黒い筋が立ち上がった

▼電柱をもなぎ倒す勢い



ているのを20秒ぐらい見た

(住民A)

●屋根からはがれたトタンや木の破片が空中で渦を巻いているのが自宅の2階から見えた

(住民B)

●海上で竜巻状の水しぶきが上がっていた

(住民C)

●車から降りたら突然上空に真っ黒な風が舞うように近づいてきた

(住民D)

●屋根やガレキがうずを巻くように降りてきた。乗っていた車が揺れて走れない状態になっていた

(住民E)

●渦巻きのようなものを見た

(住民F)

●高さは50メートルほど水分を含んでいるせいか白っぽかった。コンパネや発砲スチロールが何個も巻き込まれ舞

上がった(宿泊業者A)

●学校近くの海上で高さ50メートルの竜巻のような渦を見た。ごみや住宅の一部を巻き上げながら南西方向から北に移動した

(教職員A)

●午前中にすごい雨が降りグランドは沼のようだった。竜巻とみられる突風は高さが60メートルほど。灰色で大量の黒い物体が混ざっていた。最初はカラスの群れが飛び立ったのかと思ったが、よく見ると風に巻き上げられたごみだった。まるで間欠泉のように水しぶきが吹き上がっていた。ゴーと大きな音がして黒っぽいごみが体育館の屋根よりも高く真っすぐに舞い上がった

(教職員B)

●強風が吹き南西方向から北へ黒っぽい風が渦を巻いて事務所の脇を通り過ぎた。一瞬恐怖を感じた(建設業者A)

(建設業者B)

●渦状のものが青苗方面から向かってくるのを見た。川を流れて水を持ち上げたのか白い渦に見えた

(会社員A)

被災した方の証言

- 急に雨が強くなったかと思うとバリバリとすごい音がした。自宅のアルミ製の玄関ドアが風の力でひしゃげていた。近所では木造の倉庫がペしゃんこにつぶれ家の屋根が吹っ飛んでいた。飛行機のようにグワーっというごう音が聞こえた。次の瞬間ガターンと音がして客間のガラスが粉々になっていた。びっくりした。まさか自分の家に来るとは。北海道南西沖地震や若いときには空襲も経験したけどもうたくさん (被災者A)
- 天井が持って行かれた。おとしの台風18号のように風がすさまじい勢いで吹いた (被災者B)
- 地震による津波も経験したが同じくらい怖かった (被災者C)
- 突風が襲った9日正午ごろちょうど台所に立ったところだった。降っていた雨がやんだ直後にゴーと激しい衝撃を感じニュースで見たばかりの網走管内佐呂間町の様子が頭

- に浮かんだ。玄関にブルドーザーが突っ込んできたようなバリバリという音がした。突風は一瞬の出来事だし外に逃げるわけにもいかない。地震にまげず恐ろしい(被災者D)
- 佐呂間町のは知っていたがまさか自分の家にも： (被災者E)
- いきなりダンプカーが突っ込んで来たような音にびっくりした (被災者F)
- ゴーっという音が聞こえたと感じたら建物の窓がガタガタと揺れ窓の外に木の葉や枝が降ってきた。ほんの一瞬であれだけの被害が出た。津波の時と一緒にすよ(商業者A)
- 渦巻いた黒いものが向かってきて『竜巻だ』と叫んでしゃがみ込んだ。すぐに下から床が持ち上がるような力を感じた。一瞬のことだがテレビで見た佐呂間の竜巻を小さくしたような感じだった。恐ろしかった (建設業者B)
- 9日午前10時ごろにバケツをひっくり返したような雨が降りそれがやんだと思ったら建物がガタガタと揺れた。同

- 僚から『竜巻だ』という声が上がりそれから壁につかまっていたが壁が小刻みに揺れた。だんだん風が強くなりいろんな物が飛び始め風の音がゴゴ：という音に変わり壁に物が当たる感じ。壁につかまり必死だった。本当に死ぬかと思っ (建設業者C)
- 危ないと感じ窓から離れた瞬間ガタガタとガラスや壁が揺れた (会社員A)
- 台所にいるとゴーと大きな音がした。隣接する車庫兼物置のトタン屋根がなく換気扇も壊れていた。屋根は約20メートル離れたガソリンスタンドの裏に落ちていた (住民G)
- ゴーというものすごい音がしたので、外に出たら物が舞っていた (住民H)
- 急にガタガタと揺れて地震かと思った (住民I)
- 被害は離れた3か所できており青苗地区の高台にある住宅は屋根が飛び壁が倒れていた。港の近くではプレハブ

被害を目撃した方の証言

- 倉庫が全壊しているほか車2台がひっくり返っていた (宿泊業者B)
- 竜巻による被害とみられ現場青苗支所から青苗漁港方面に抜けたもようだ。佐呂間の様子をテレビで見たが規模は小さいものと同じように竜巻が通過したような跡が確認できる (町職員A)
- 佐呂間町のように一直線に被害が出ていた。道路に面した住宅の玄関フードはほとんど割れ風で吹き飛んだ建物の破片などが住宅の壁に当たって穴を開けていた(町職員B)
- 到着したときには既にブルーシートを屋根にかけている住民もいた。がれきを撤去する重機もすぐに動き出した (町職員C)
- 通報があつてからの役場の初動体制は迅速だった。でもこんなに被害が大きいとは予想していなかった(町職員D)
- 建物の屋根などが引っ張り

被害調査等のため現地へ出向いた町職員の証言

- 上げられるようにはがれていったのが印象的だった。佐呂間町の映像が頭にあり竜巻ではないかとの印象を受けた (町職員E)
- 修復には一日かかりそう。佐呂間の人には気の毒だったがこちらは誰もけがをしなくてよかった (商業者B)
- 請け負っている仕事もやらないといけないがとりあえず自分の家を直さないと：みんな食事を取らず遅くまで作業を続けてくれた。たくさんの人に助けてもらい本当に感謝している (工務店業者A)
- 奥尻の南部では青苗沖でも松江沖でも過去に海の竜巻を見た。以前から竜巻の発生が多い地域だ (宿泊業者A)
- 少しずついたら事務所も吹き飛んでいたかも。もう二度と体験したくない (建設業者A)
- このあたりでは海上に竜巻がよく発生する。年に一度は見ている (会社員A)

近年の主な竜巻被害の例

◆平成2年12月11日、千葉県

茂原市で強い低気圧による雷と同時に竜巻が発生。死者1名、負傷者74名、家屋243棟、自動車1千台以上が飛んできた破片が突き刺さり、倒れた樹木の下敷きになった。強度は当時F3という観測史上最大級の規模。

◆平成11年9月24日、愛知県

豊橋市で竜巻発生。その後近隣地域で合計4個の竜巻が発生した。最大で移動距離19キロメートル、移動速度は1時間に45キロメートルに達する。建物損壊約3千棟、重軽傷者450名以上だが死者はなし。強度はF3と推測。

◆平成16年6月27日、佐賀県

佐賀市でF2の竜巻が発生、家屋が損壊。

◆平成17年12月25日、山形県

庄内町の羽越本線を走行中の特急列車が竜巻とみられる突風にあおられて脱線転覆。5名死亡、33名負傷。ダウンバースト説も事故原因としてあげられる。

◆平成18年9月17日、宮崎県

延岡市で台風13号によるF2の竜巻が発生、市内は壊滅的な打撃を受けた。特急列車も

脱線し、死者3名、負傷者100名以上。

◆平成18年11月7日、北海道

佐呂間町のトンネル工事現場付近で竜巻発生。瞬間風速は毎秒83メートルに達し、強度はF3の観測史上最大級の規模。死者9名、負傷者23名。

竜巻災害の教訓生かせ 日ごろから防災対策を

地震、津波、台風、豪雨、

高潮、強風などの自然災害を幾度となく体験してきた私たちですが、今回の「竜巻」という新たな自然の猛威を再認識させられました。

このような自然界がもたらす災害は、いつ、どこで、どのくらいの規模で起こるか誰にも予測ができません。

また、どんなに防災体制を万全にしようとも、どんなに文明が進もうとも、大昔から繰り返される自然の力には、対抗したり防いだりすることはできないのです。

でも、災害の発生は防げなくても、個人レベルで被害を最小限に抑えたり各家庭でできる範囲での防災は可能です。

今回の竜巻災害でも、家のまわりに放置していた物が飛散し、近所の家の壁に穴を開けたという事例もあり、場合によっては責任問題や補償問題にもなりかねません。

「日ごろから防災に心がけていたら被害をもっと少なくできたこともある」という指摘も一部の声であります。

今回の竜巻災害の教訓から被害を最小限に抑える準備、

▼飛散物で住家の壁がやぶられる



11月の町長の動向

- 2日 第7回輪山地域連携会議 (江差町)
- 7日 奥尻空港保安訓練
- 8日 定例課長会議
- 9日 竜巻災害現地被害状況視察
- 10日 納税表彰伝達式
- 14日 奥尻町議会決算審査特別委員会
- 15日 北海道森林管理局函館地区固有林野等所在市町村長有志協議会 (函館市) (16日)
- 21日 国保病院経営改善検討会議
- 28日 平成19年度管内重点懸案事項要望 (東京都)
- 29日 全国町村長大会 (東京都)

日ごろからの防災意識と心構え、また、そのような責任問題や補償問題とならないためにも、次のような点に注意しておきましょう。

【竜巻災害の教訓から】

- ①家のまわりに風で飛びやすい物などを置かない
- ②家のまわりに漁箱やビール箱などを置かない。積み重ねない。
- ③家に長い物などを立てかけたりしない
- ④電化製品などを家のまわりに放置しない (不法投棄をみなされますのでご注意ください)
- ⑤家のまわりにある普段使わないものは倉庫等に収納を置く場合はロープなどで飛散・転倒防止の工夫を
- ⑦家のまわりは常に整理整頓しておく
- ⑧囲い、花壇の柵、物干し竿、魚干しなどはしっかりと
- ⑨住家の屋根や外壁などは日ごろから点検、保守管理を
- ⑩窓ガラスが割れたり、飛び散ったりしない工夫を
- ⑪プレハブや倉庫などは基礎対策を
- ⑫空家、簡易倉庫、車庫、作業場などの管理を
- ⑬住家や非住家の玄関や窓の施錠を忘れずに

平成19年度新入学児童

もうすぐ1年生です

教育委員会では、来春4月で各小学校に入学される児童を、10月1日現在の住民基本台帳から調査しました。

平成19年度の新入学児童は平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた児

童が対象となり、来春は3校で24名が新入学を迎える予定です。

この名簿から記載もれがあったり、氏名や生年月日などに誤りがありましたら、教育委員会事務局学校教育係(☎21

3890)まで連絡してください。

おめでとう 24名



★ わが家の ★ アイドル ★



大盛 司さん(字奥尻)の
ゆ か
長女 雪 花 ちゃん(2歳)

～両親からのメッセージ～
明るく元気に育ってくださいね♡

新入学 児童名簿

児童氏名・生年月日・保護者

◆宮津小学校◆ (10名)

- ☆堀川明日美さん 12・5/19 龍一
- ☆富田 竣祐さん 12・4/10 昭
- ☆三上 優樹さん 12・6/10 敏明
- ☆吉荒 昭汰さん 12・10/25 清昭
- ☆宮古 真琳さん 12・8/12 虎太郎
- ☆斉藤 実咲さん 12・9/27 和彦

◆奥尻小学校◆ (4名)

- ☆成田 龍平さん 12・12/14 正人
- ☆藤田 啓人さん 12・6/5 啓悟
- ☆今 裕哉さん 12・9/1 公義
- ☆山科 唯羽さん 12・11/19 栄一

◆青苗小学校◆ (10名)

- ☆藤本 優衣さん 13・3/19 陽二
- ☆末廣 七瑚さん 12・4/7 春友
- ☆木村 洸太さん 12・11/8 房雄
- ☆邊見 歩花さん 12・6/23 明広
- ☆坪谷 龍海さん 12・7/10 充伸
- ☆末廣麻里奈さん 13・2/21 晃教
- ☆舩越 未夢さん 12・4/18 孝治
- ☆高田 幸大さん 12・6/7 吉浩
- ☆菊地 龍太さん 12・5/22 賢行
- ☆矢部 翔真さん 13・3/5 崇

平成18年度 上半期

特別会計の状況

(単位：千円)

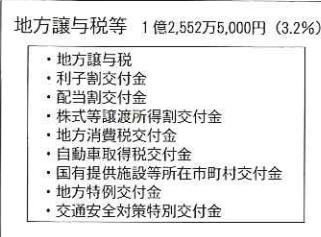
会計名	収入	支出
バス交通事業特別会計	66,480 (5,113)	66,480 (32,328)
自動車整備工場事業特別会計	121,586 (44,338)	121,586 (62,426)
あわび種苗育成センター事業特別会計	52,629 (308)	52,629 (16,714)
国民健康保険事業特別会計	466,962 (135,860)	466,962 (177,751)
国民健康保険青苗歯科診療所特別会計	51,946 (20,622)	51,946 (21,094)
老人保健医療事業特別会計	486,412 (185,805)	486,412 (186,482)
介護保険事業特別会計	224,554 (91,641)	224,554 (79,750)
介護サービス事業特別会計	13,765 (3,516)	13,765 (6,556)
簡易水道事業特別会計	76,114 (24,555)	76,114 (31,501)
港湾施設用地造成事業特別会計	32,630 (2,886)	32,630 (14,350)
公共下水道事業特別会計	120,383 (5,404)	120,383 (36,977)
漁業集落排水事業特別会計	36,998 (5,190)	36,998 (17,918)
国民健康保険病院事業会計	690,480 (391,607)	796,501 (364,359)

町税・国保税の収入状況

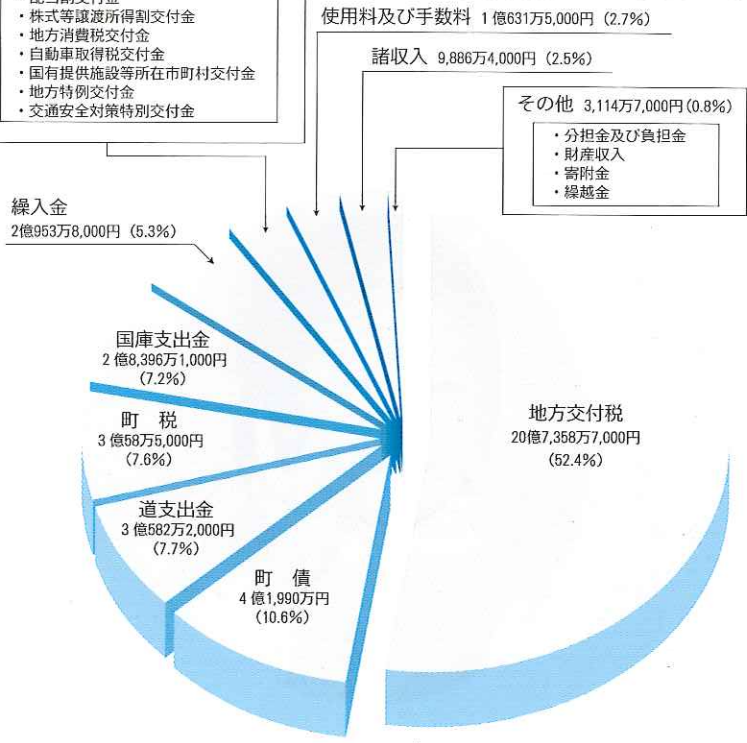
(単位：千円)

区分	調定額	収入済額	収納率
個人町民税	124,003	59,607	48.1%
法人町民税	16,120	14,210	88.2%
固定資産税	101,935	63,991	62.8%
国有資産等所在市町村交付金及び納付金	17,414	17,361	99.7%
軽自動車税	7,080	6,830	96.5%
市町村たばこ税	18,210	18,161	99.7%
入湯税	2,463	2,463	100.0%
国民健康保険税	142,186	49,446	34.8%

※現年度分

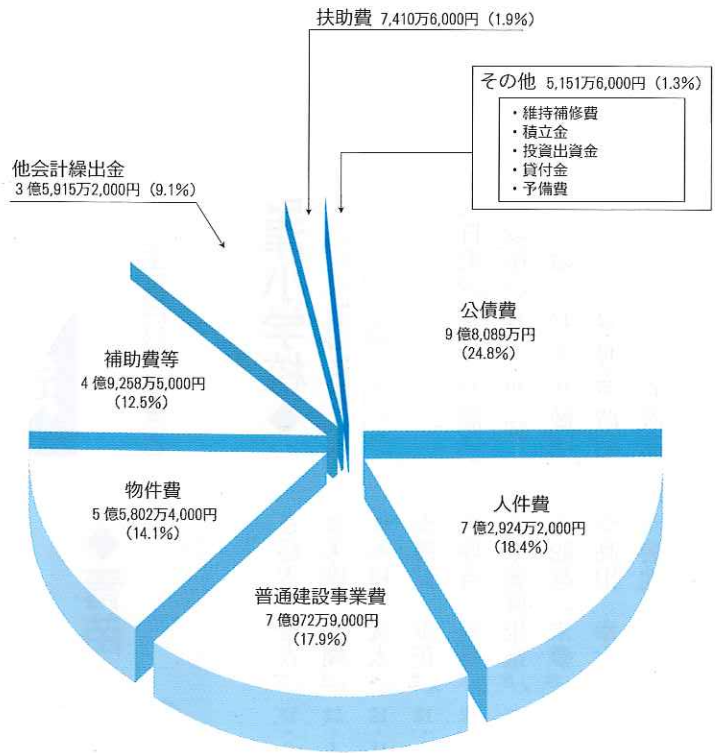


入ったお金の内訳 (平成18年度 一般会計)



歳入合計 39億5,524万4,000円 (100%)

使ったお金の内訳 (平成18年度 一般会計)



歳出合計 39億5,524万4,000円 (100%)

■「おれおれ詐欺」などによる被害が全国で多発していますので、詐欺にあわないよう十分注意してください

一般会計の予算執行状況

〈歳入〉 (単位：千円)		総額
3,955,244 (1,828,670)		
300,585 (169,845)	町税	
66,349 (25,275)	地方譲与税	
1,222 (654)	利子割交付金	
575 (286)	配当割交付金	
131 (2)	株式等譲渡所得割交付金	
31,140 (25,910)	地方消費税交付金	
8,426 (4,315)	自動車取得税交付金	
10,992 (0)	国有提供施設等所在市町村助成交付金	
6,689 (6,689)	地方特例交付金	
2,073,587 (1,332,650)	地方交付税	
1 (0)	交通安全対策特別交付金	
260 (0)	負担金及び金	
106,315 (55,762)	使用料及び料	
283,961 (50,341)	国庫支出金	
305,822 (86,636)	道支出金	
12,673 (5,492)	財産収入	
8,635 (50)	寄附金	
209,538 (0)	繰入金	
9,579 (9,580)	繰越金	
98,864 (55,183)	諸収入	
419,900 (0)	町債	

〈歳出〉		総額
3,955,244 (1,427,379)		
40,136 (19,372)	議会費	
863,521 (387,302)	総務費	
278,851 (49,863)	民生費	
529,554 (231,293)	衛生費	
555 (120)	労働費	
229,724 (28,374)	農林水産業費	
57,920 (30,740)	商工費	
543,151 (145,250)	土木費	
154,971 (74,819)	消防費	
158,212 (60,329)	教育費	
980,890 (399,615)	公債費	
115,379 (302)	諸支出金	
2,000 (0)	予備費	
380 (0)	災害復旧費	

※太い数字が予算額。
()が収入及び支出済額。

町の財政状況

奥尻町の財政状況を町民みなさんにご理解していただくため、毎年上半期、下

半期に分けて公表しています。今回は、平成18年4月1日から9月30日までの上半期分で、依然として町の財政状況は厳しい現状にありますが、住みよい町づくり

を推進するため創意工夫しながら財政の効率的な運用に努めています。今後も厳しい町財政に対し、町民みなさんのご理解とご協力をお願いします。

依然として厳しい町財政
さらに効率的な運用を

一般・特別会計町債(借入金)の主なもの

(単位：千円)

借入の目的	借入予定額
埋立処分地施設整備事業	109,600
小規模治山事業	5,400
道営幹線林道赤石線改良事業	11,800
新青苗地区養殖場造成事業	3,800
船揚場整備事業	11,800
奥尻中央線整備事業	9,000
塩釜川河川整備事業	3,000
奥尻港湾直轄事業	114,000
奥尻港湾海岸整備事業	29,000
消防施設整備事業	8,000
減税補てん債(恒久的減税分)	3,000
臨時財政対策債	111,500

町債(借入金)の現在高

平成18年9月末現在 (単位：千円)

会計名	借入現在高
一般会計	7,000,527
あわび種苗育成センター事業会計	124,281
青苗歯科診療所会計	76
簡易水道事業会計	103,040
港湾用地造成事業会計	179,539
公共下水道事業会計	713,493
漁業集落排水事業会計	143,603
国保病院事業会計	86,114

12月は町税の

納税推進強調月間です

町道民税・国民健康保険税を除いて、ほとんどの税金の最終納期が過ぎていきますので、町税の年内完納にご理解や文書による催告のほか、徴収職員が各戸訪問しますので、納税にご協力ください。

憲法にも規定されているように、『納税』は国民の『三義務』のひとつです。

税金は、私たちの生活する上で欠くことのできない道路や学校など多くのものに生かされており、共同社会を支える貴重な財源です。

税の収入が落ち込むと、町民みなさんからの多種多様な要望や施策の実現が困難になります。

町税の滞納の要因としては、景気の低迷もそのひとつと考えられていますが、これは奥尻町に限ったことではありません。

『景気が悪いから…』『売上が減ったから…』『仕事がなく…』『漁がなくて…』などを理由に、『景気が良くなったなら納める』『漁があっ

平成17年度 現年分収納率	
町・道民税	98.73%
固定資産税	97.54%
軽自動車税	99.16%
国民健康保険税	95.09%

たら納める』『あの人が納めていないから私も納めない』などと言う方も一部にいますが、決してそういう理由は許されるものではありません。

日本国民として憲法に定められた納税義務を果たし、その上で権利を主張することこそが、民主主義、共同社会の

基本です。

大多数の優良納税者が、一部の滞納者によって不利益を被ることは、決して許されることではないのです。

共同社会の基本原則を忘れずに、毎月の必要経費の中に「税金」を含め、計画的な納税をお願いします。

12月の納税はお早めに

今月は、『国民健康保険税第7期』の納める月です。

町役場及び青苗支所では、12月29日(金)まで業務を行っています。年末は金融機関の

窓口が大変混雑しますので、金融機関の利用者はなるべく12月25日(月)までに納めていただくよう協力をお願いします。

12月10日

納税相談窓口を開設

現年度の未納者・滞納者で、普段仕事などで役場に足を運べない方、留守がちで訪問してもなかなか会えない方などのために、12月10日(日)に役場住民課と役場青苗支所で「納

税相談窓口」を開設します。

開設時間は、午前9時から午後4時までですので、町税や各種使用料の納付や納税相談などに利用してください。

納め忘れは 税

納税は

12月 は 道税 も

納税推進強調月間です。

北海道では12月を、自動車

にご協力ください。

税を重点とした『道税の納税

また、休日窓口を12月10日

推進強調月間』として、滞納

(日)午前9時から午後5時まで、

整理を実施します。

夜間納税窓口を12月14日(木)に

まだ納められていない方は

午後8時まで、檜山支庁税務

早急に納税されますようお願い

課で開設します。

いたします。

なお、納税についての相談は

道税は、北海道がいろいろ

檜山支庁総務部税務課納税係

な仕事を行うための貴重な財

(☎01391521647

源となっておりますので、納税

3)へ問い合わせしてください。

の意義を書道で…

11月11日から17日までの

て毎年開催しているもので、

「税を考える週間」行事の一

町内各小学校児童から93点の

環として「小学生の税の書道

出品が寄せられました。

展」が海洋研修センターで開

このうち、次の10名の児童が

催されました。

入賞しましたので紹介します。

この書道展は、税の意義を

▼【江差税務署長賞】

子どもたちに学んでもらおう

▼平木 まゆさん (奥小5年)

と、奥尻町租税教育推進協議

▼【金賞】

会(会長・後藤和宏奥尻小学

▼齋藤ゆかりさん (宮小4年)

校長)と江差税務署が共催し

▼【銀賞】

▼前田 妃織さん (奥小5年)

▼【銅賞】

▼鬼塚 美咲さん (宮小3年)

▼【奥尻町納税貯蓄組合連合会

長賞・金賞】

▼三上 慎矢くん (奥小5年)

▼【銀賞】

▼工藤 俊起くん (青小6年)

▼【銅賞】

▼眞野 榛名さん (宮小4年)

【佳作】

▼大辻 鞠乃さん (宮小5年)

▼鈴木 ゆいさん (奥小3年)

▼原 竜之介くん (青小3年)

税務担当者からお願い

平成18年中に、家屋(物小屋を含む)の新築・増築、また、取り壊しをされた方は、来年度の固定資産評価額が変わりますので、忘れずに12月末日までに役場住民課税務保険係(☎2-3407)へご連絡くださるようお願いいたします。

とくに、家屋の取り壊しをされた方は、届出がないといつまでも課税されることとなりますのでご注意ください。



12月は

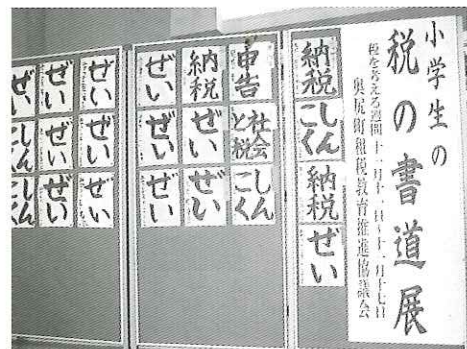
町・道民税 第4期

国民健康保険税 第7期

の納める月です

◎忘れずに納期(25日)までに納めましょう

◎納税には便利な口座振替のご利用を



国保に加入している
みなさんへ

国保税の納入にご理解を

国保に加入しているみなさんは、病院で医療費の窓口負担を支払うだけで医療を受けることができず、残りの費用は国保税で負担しています。

今は健康で元気な身体でもいつ、どのように、どんな病気にかかるかわかりません。また、重病となって、多大な医療費がかかるかもしれないのです。

国保税はこうした費用のほかに、窓口負担が多くなった場合の「高額療養費」、出産した場合の「出産育児一時金」、死亡した場合の「葬祭費」などの給付の財源となっています。

それが自分や家族、身内ではないと断言はできませんし、国保は万が一の自分のためでもあるのです。

奥尻町の医療費は、住民の高齢化に伴い年々増加する一方で、加入者の低所得化が進み医療費を支払うだけの財源を確保できない状況でした。

国保について十分にご理解の上、国保税は必ず納期限内で納めていただくようお願いいたします。

このため、本年度に国保税の値上げをしましたが、依然として厳しい財政となっています。

国保税を滞納すると、他の加入者との公平を欠くこととなりますので、滞納期間などに応じて「短期被保険者証」や「資格証明書」などで保険給付の一部制限や差し止めを実施します。

みなさんは日頃の健康管理や各種検診などで病気の早期発見、早期治療に心がけ、医療費の抑制にご協力くださるようお願いいたします。

国保税を滞納すると、他の加入者との公平を欠くこととなりますので、滞納期間などに応じて「短期被保険者証」や「資格証明書」などで保険給付の一部制限や差し止めを実施します。

★ 手続は速やかに

保険税は、国民健康保険の適用となった月（転入日、社

会保険の離脱日）から課税され、納めることとなります。届出が遅れても、資格日に遡及して課税されますので注意してください。

ぜひご利用を

納税に便利な口座振替

■ 口座振替とは

町税・国民健康保険税・各種使用料などが、あなたの預金口座から自動的に納入される方法です。

この方法には、次のような利点があります。

- ▼ 納入のためにわざわざ出かける必要がありません。
- ▼ うっかり納入期限を忘れてしまうことがなくなります。
- ▼ 口座振替でないといつの間にか滞納となってしまうので

納入に苦心することもなくなります。

※ 納期限とは別に、分割で口座振替もご利用できます。

■ 口座振替でできるものは

町・道民税（普通徴収）、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、住宅使用料（公営住宅）、保育料、水道使用料、下水道使用料、介護保険料などです。

■ 取り扱う金融機関は

江差信用金庫奥尻支店、ひやま漁業協同組合奥尻支所、宮津・奥尻・青苗郵便局です。

■ 申し込み手続は

取扱金融機関、または役場住民課、青苗支所で、預金通帳使用の印鑑を持参して手続きをしてください。

税金について詳しくは、
役場住民課税務保険係
(☎2-3407)へ
問い合わせしてください

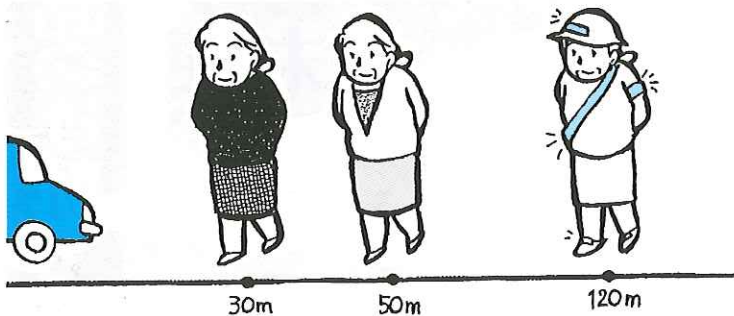
夕方や夜間になると、車の運転者から歩行者が見えにくくなります。運転者は当然十分な注意が必要ですが、歩行者も運転者からよく見えるように配慮することが大切です。

明るい目立つ色(白色や黄色)の服を着る

昼間と夜間では服の色により見え方が違います。白色や黄色は比較的夜間でも見えやすいのですが、昼間見えやすい赤色は夜間見えにくく、緑色や紺色などの暗い色はほとんど見えません。

反射材用品を付ける

反射材は自ら光を出しません、当てられた光を光源に向けて反射させます。反射材用品を付けている人は、運転者から120mぐらい離れていても見えます。

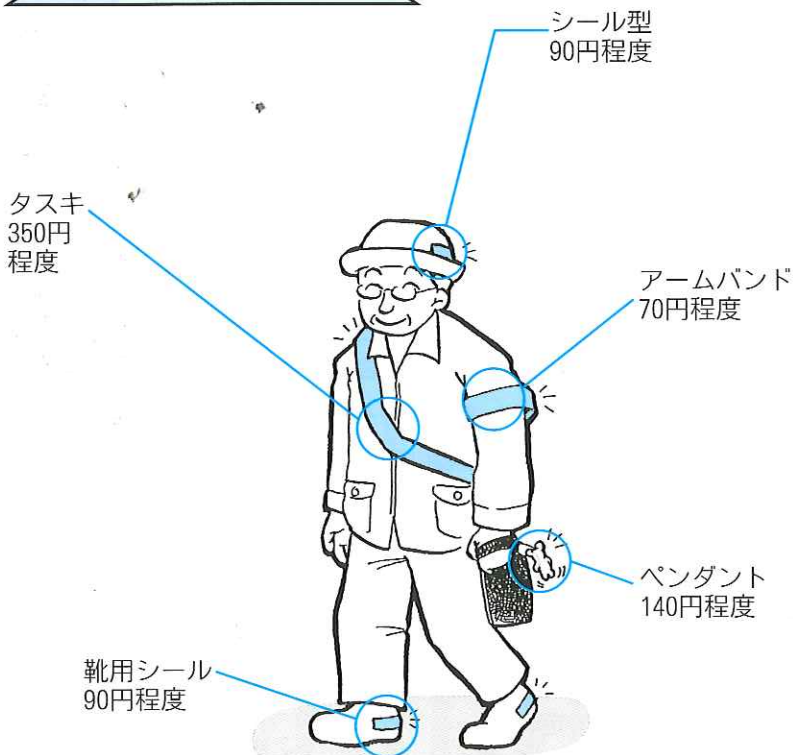


反射材用品を付けるとグリーンと目立つ

勸日本交通安全教育普及協会による反射材用品の視認性実験(日本自動車研究所にて)

こんな反射材用品があります

*反射材の繊維を使った衣服などもあります。



お年寄りが夜間外出するときは、反射材用品を付けるよう、家族みんなで配慮してください。反射材用品は玄関の決まった場所に置き、夜間外出するときに家族で利用し合ひましょう。一方、運転者は、前照灯の「早期点灯」を心がけましょう。

夜間の交通事故防止のために 夜光反射材の活用を

北海道内における9月末現在の交通事故死者は183名にも達しており、そのうち高齢歩行者の死者は24名で、15名(62・5パーセント)の方が夜間に被害にあわれています。

また、先月12日夕方に、奥尻町民が町外で乗用車にはねられて死亡する痛ましい事故も発生しております。例年この時期は日没が早まることや、夕方から夜間にか

- 近く信号機を利用せず、目的場所の直近を横断する
- 車との距離間隔が衰え、車が来ているのに横断を始める
- 左右の安全をよく確認しな

- 黒っぽい服装で外出する
- 北海道では、夜間における交通事故防止に効果が極めて大きいといわれている「夜光反射材」の普及促進を図る目的で、来年2月28日まで「交通安全ピカッと運動」を展開するとともに、町でもこの運動を推進し、夜光反射材の着用

- いで横断してしま
- 呼びかけていますので、夕方や夜間に外出、または散歩やジョギングなどをされる方は、必ず夜光反射材をつけて外出するようにしましょう。
- なお、夜光反射材にはいろいろな種類がありますが、奥尻町交通安全協会(☎22774)で無料で提供していますので、ぜひ活用してください。

■ せたな～奥尻

期 間	せたな発	奥尻着	奥尻発	せたな着
4月21日～4月30日	14:50	16:25	07:20	08:55
5月1日～9月30日	09:25	11:00	07:20	08:55
	14:50	16:25	12:40	14:15

※平成19年10月1日～平成20年4月20日の期間は運休。

※定時に運航する各便の他、必要に応じて1日当たり2便まで臨時運航する場合があります。

12月10日～16日

北朝鮮人権侵害問題啓発月間です

北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、国及び地方公共団体の責務等が定められるとともに、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。

わが国の緊急の国民的課題である拉致問題の解決をはじめ、北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が国際社会を挙げて取り組むべき課題とされる中、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

なお、江差航路については今年度と変更はありません。

東日本海フェリー(株)では、旅客や車輛輸送数量が逐年減少を続けていることにより、利用状況に見合った効率の良い運航体制とするため、平成19年度からせたな航路の運航ダイヤを変更することになりました。

今年度までのせたな航路は、4月21日から9月30日まで2便運航、10月1日から10月31日まで1便運航していましたが、来年度からは4月21日から4月30日まで1便運航、5月1日から9月30日まで2便運航に見直しされ、発着時刻が次のとおりとなります。

来年から
せたな航路の運航ダイヤ変更4月中は1便、
2便は9月末日まで

お気軽に職業相談を

函館公共職業安定所では、次のとおり「平成18年度巡回職業相談所」を開設しますので、どうぞお気軽に相談してください。

- 日時** ①平成18年12月22日(金) 午前9時～午後3時まで
②平成19年1月11日(木) 午前9時～午後4時まで

場所 いずれも海洋研修センター

- 内容** ①一般求職者の職業相談、職業紹介
②季節労働者の職業相談、職業紹介
③漁業・農業従事者の職業相談、職業紹介
④職業訓練施設への入校斡旋、各種援護制度に関する相談
⑤奥尻町内の求人開拓業務
⑥雇用保険受給資格者等の求職受理、受給資格決定

派遣 12月は上席職業指導官・海老浩道、求人開拓推進員・多田まり子、1月は統括職業指揮官・糺敏夫、求人開拓推進員・多田まり子がそれぞれ相談に応じます

出稼ぎに行かれる前に

冬期間、道外での出稼ぎ

(就労期間は概ね4～6ヵ月)

を希望する方を対象に、次の

とおり集団現地選考会を開催

します。

当日は、建設業・製造業の

事業所(東京、神奈川、千葉、

埼玉、愛知、大阪等予定)が

直接面接しますので、希望者

はぜひ参加してください。

日時 12月19日(火)

午前10時～午後3時

場所 函館国際ホテル

(函館市大手町5-10)

持参 履歴書を各自で用意

なお、詳しくはハローワー

ク函館(函館公共職業安定所)

職業相談第1部門(☎013

812610735)へ問い

合わせしてください。



赤い羽根

今年も募金に協力を

今年も12月31日まで、全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が行われています。

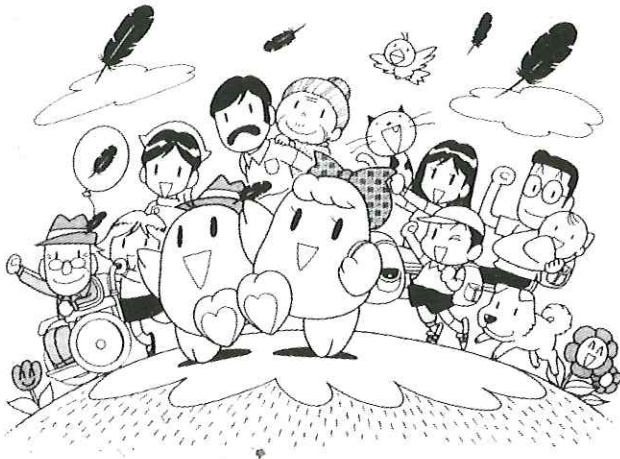
今年で60回目という節目を迎えたこの運動は、「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに誰でもどこでも簡単にできる福祉参加運動で、多くのボランティアの方たちに支えられています。

この募金に寄せられたみなさんの寄付金は、町の社会福祉施設や社会福祉協議会をはじめ、小・中学校の児童や生徒のボランティア活動、母子・父子家庭の交流会、お年寄りや身体にハンディキャップをもつ方々の移動のための車椅子の購入、障害をもつ子どもたちの早期治療など、様々な福祉活動に役立てられるものです。

学校や職場、地域、また家

庭や街角など、どこでもできる優しさと助け合いの輪：それが赤い羽根共同募金運動です。趣旨ご理解の上、みなさんの募金への協力をお願いします。

なお、類似した詐欺まがいの募金活動も出回っていますので、募金相手や団体、内容などを十分確認するとともに、怪しいと思われる際には関係団体や警察に問い合わせるなど、くれぐれも注意してください。



年末年始のお知らせ

町関係の年末年始の休業期間

- 奥尻町役場 …………… 12/30(土)～1/8(月)
- 青苗支所 …………… //
- 教育委員会 …………… //
- 国保病院 …………… //
- 青苗診療所 …………… //
- 町営整備工場 …………… //
- 海洋研修センター …………… //
- 町民センター …………… //
- し尿収集車 …………… //
- 環境センター …………… //
- ※ただし、1/6(土)は午前中のみ業務を行います
- ごみ収集車 …………… 12/30(土)～1/7(日)
- 不燃物処理場 …………… 12/29(金)～1/5(金)
- 町有バス …………… 12/31(日)～1/2(火)
- 神威脇温泉保養所 …………… 12/30(土)～1/2(火)

各学校等の冬休みの日程

- ◆ 東風泊保育所 …………… 12/27(水)～1/21(日)
- ◆ 宮津小学校 …………… 12/26(火)～1/18(木)
- ◆ 奥尻小学校 …………… //
- ◆ 青苗小学校 …………… //
- ◆ 奥尻中学校 …………… //
- ◆ 青苗中学校 …………… //
- ◆ 奥尻高等学校 …………… //
- ◆ 奥尻幼稚園 …………… //
- ◆ 青苗幼稚園 …………… //

人権相談、お気軽に

奥尻町人権擁護委員

▼後藤 トモ

(字奥尻・☎212635)

▼高津 哲隆

(字青苗・☎312584)

児童や生徒のいじめ、体罰、家庭内のいざこざ、借地借家、不動産、登記、相続関係など身近な法律問題や人権問題、心配ごと、悩みごとなどがある場合は、奥尻町の人権擁護委員へ相談してください。

相談は無料で秘密は厳守されますので、一人で悩まず、お気軽に相談しましょう。

※なお、函館地方方法務局江差支局(☎0163915211048)でも人権相談に応じていますので、気軽に活用してください。



奥尻町国保病院 からのお知らせコーナー information



お知らせ

投薬のみの患者さんへ

病院を訪れる患者の中に、何ヵ月も診察を受けないで薬の服用のみを続けている方が見受けられます。

以前から町の「広報おくしり」等でお知らせしていますが、病院で出される薬は市販の薬と違い、患者一人ひとりのその時の症状によって処方されておりますので、漫然と長期間にわたって薬の服用のみを続けることは避けなければなりません。

病院では今後、しばらく診察を受けないで投薬のみを続けている患者に対して、次のような用紙をもってお知らせしていきますので、ご理解をお願いします。

奥尻町国民健康保険病院長

(黄色のカード)

(桃色のカード)

様

しばらく診察を受けていないので
今回は必ず診察を受けてください。

奥尻町国民健康保険病院
院長 泉里 允 勇

様

あなたは ヵ月間診察を受けており
ませんので次回診察を受けなければ
投薬はできません。
ご了承ください。

奥尻町国民健康保険病院
院長 泉里 允 勇

●12月の専門医の出張診療日●

病院では、患者さんのために次のとおり専門医の出張診療を予定していますので、症状のある方はぜひ一度受診ください。

なお、出張診療日程についてはあくまでも予定日で、専門医や交通機関等の都合により変更となる場合がありますのでご注意ください。

矯正歯科診療

▶12月8日(金) 午後1時～予約必要

眼科診療

▶12月15日(金) 受付 午後1時30分～
2時30分

耳鼻咽喉科診療

▶12月21日(木) 受付 午後1時30分～
2時30分

▶12月22日(金) 受付 午前8時30分～
2時30分

町の人口・世帯

住民基本台帳10月末現在

♂ 1,846 人 (+2)

♀ 1,809 人 (+2)

計 3,655 人 (+4)

1,699世帯 (+1)

()は前月末比較増減

10日まで・敬称略)
(平成18年10月11日から11月

工藤 實	音村キミエ	小黒 鶴吉	亀田 タツ	おなまえ	年 齢	住 所
満65歳	満82歳	満84歳	満89歳			
字奥尻	字稲穂	字宮津	字赤石			



お祈りします

夫の名 妻の名 住所

櫻庭恵太 千葉綾子 字湯浜



結婚

おなまえ 保護者 住所

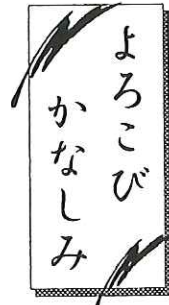
廣川 咲哉 亮介 字奥尻

菊地 大いち 賢行 字米岡

藤谷 洋太 太 字奥尻



お誕生



協力

12月31日

工業統計調査

経済産業省では「平成18年工業統計調査」を、今年12月31日現在で実施します。

この調査は、製造業を営む事業所を対象に、その活動実態を明らかにすることを目的として毎年調査しています。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料となるとともに、企業や大学などでの研究資料、小・

中・高等学校の教材など、広く利用されています。

12月から来年1月にかけて町が任命した統計調査員が対象となる事業所にお伺いしますので、ぜひ調査に協力くださるようお願いいたします。

みなさんから提出いただく調査票については、統計法に基づき調査内容の秘密は厳守されますので、正確なご記入をお願いいたします。

なお、今年の調査は、4名以上の従業員がいるすべての事業所が対象で、従業員が3名以下の事業所は調査の対象外となります。

この調査について不明な点は役場総務課情報サービス係(☎213402)まで問い合わせしてください。

案内

国の教育ローン

高校や大学、短大、専門学校などへ進学するための諸費用や在学中の授業料、アパー

トの敷金・家賃、パソコン購入費など、教育に必要な資金を融資する公的制度として「国の教育ローン」がお役に立ちます。

融資学生・生徒ひとり200万円以内

利率年2・3%(固定金利)返済10年以内で毎月元利均等返済ほか

据置 在学期間中で元金据置保証(勤)教育資金融資保証基金または保証人

申込み、詳しくは国民生活金融公庫函館支店(☎013812318291)へ問い合わせしてください。

募集

自衛隊生徒募集

防衛庁・自衛隊では、次のとおり自衛官の採用を予定していますので、希望者は申し込みしてください。

資格 中学校卒業(見込みも含む)で17歳未満
受付 平成19年1月9日(火)まで

試験 平成19年1月13日(土)、場所については受付時連絡

※試験の詳細、合格後の処遇等については役場総務課(☎213401)、または自衛隊江差地域事務所(☎013915212476)へ問い合わせしてください。



広報「おくしり」10月号(No.463)の中で、次のとおり誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

◎2ページ
「写真でつづる・なべつる祭」の「①2006島野球」

①第2試合 奥尻中野球部5-10 青中野球部
②第2試合 奥尻中野球部0-15 青中野球部

③最優秀選手賞 塩崎航矢(奥尻中野球部)
④最優秀選手賞 塩崎航矢(青苗中野球部)

広報「おくしり」11月号(No.464)の中で、次のとおり誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

◎19ページ
「お元気ですか社協です」の「厚志ありがとございませした」

①渡邊民夫様(字奥尻)1万円
②渡邊民夫様(字奥尻)10万円



▼11月7日に網走管内佐呂間町で竜巻による災害が発生し、テレビ画面を見ながら被災者に対して「お気の毒!」と思っていた方も多かったと思いますが、その2日後にまさか私たちの町でも竜巻災害が起こるとは、誰が予想したのでしょうか。幸いにも佐呂間町よりも規模は小さく、死傷者がなかったことだけは、まだ佐呂間町と比較して「不幸中の幸い」と思うしかありません。被災にあわれたみなさん、そして佐呂間町の被災者のみなさんにも、一日も早い復旧と立ち直りを祈念いたします。▼今年も早いもので残すところ11月となり、みなさんはこれから年越しやお正月の準備などで、何かとお忙しい師走を迎えることでしょう。今年最後の「広報おくしり」をお届けしますが、今月号で竜巻について掲載したため、発行が遅れましたことお詫びいたします。(総務課情報サービス係)



平成18年



わが町のカレンダー

Calendar grid with 7 columns (SUN to SAT) and 6 rows. Each cell contains the date, day of the week, and various events and notices. Includes illustrations of a house, a duck, and a person.

- お問い合わせ先略称 (Inquiry contact abbreviations)
会場・場所略称 (Venue/Location abbreviations)
ごみ収集の略称 (Garbage collection abbreviations)

今月の月間 ・地球温暖化防止月間 ・大気汚染防止推進月間 ・脱スバイクタイヤ推進月間 ・歳末たすけあい運動 ・その他